

## V02c 電波データ解析ツールJava版 NEWSTAR

前川淳(有限会社マエカワ)、池田美穂(国立天文台)、柳沢清彦(長野富士通)、阿部勝己(富士通)、大石雅寿(国立天文台)

本発表は、口頭講演「分散オブジェクト技術を用いた電波データ解析ツールJava版 NEWSTARの開発2」で紹介しているJava版 NEWSTARのβ版に関する詳細な説明である。

我々は、45m電波望遠鏡のデータ解析ツールNEWSTARをもとに、ネットワークにつながってさえいれば、あらゆるコンピュータ上から観測データを解析できる環境を構築できないかと考え、プラットフォームに依存しないプログラミング言語Java、分散オブジェクト技術HORBを用いたJava版 NEWSTARの開発を行ってきた。

元々NEWSTARはUnix系のOS上で動作するスタンドアロン型のツールであったが、Java版 NEWSTARは、解析処理機能、ライブラリ、各ユーザーのデータをサーバー側に置き、GUI部分と解析処理のログのみをクライアント側に置くというサーバー・クライアント型である。クライアント側に置く部分はJavaで記述されているため、移植性が高い。そのため、今までUnix系のOSに限定されていた動作環境がWindows, Macにも拡張され、解析環境の自由度が飛躍的に広がった。ポスターでは、以下の点について詳細に説明する。

- ・分散オブジェクト技術HORBとは何か
- ・Java版 NEWSTARの構成と利点
- ・データファイルの扱い
- ・今後の展望